

ほらだ 公民分館だより

編集発行
豊中市原田公民分館
第76号
令和8年3月10日

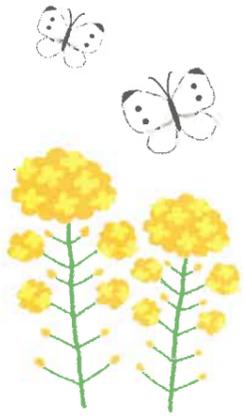
令和7年度 原田公民分館活動を 振り返って

原田公民分館 分館長
武市 進

原田校区の地域の皆様には、日頃ご支援・ご協力をいただきまして感謝申し上げます。

さて、今年度を振り返ってみますと、6月には、モルックというニュースポーツの体験講座を行いました。10月原田校区体育祭、11月社会見学、秋の分館講座、12月13日14日の二日間原田小学校の作品発表と同時開催として地域の方の作品を発表していただく展示会、1月17日原田小学校校区の各団体とともに防災フェアを行いました。3月28日には、春の健康リズム体操の講座も開催します。

毎年、春と夏に地域の公民分館活動を紹介するこの分館だよりも発行しています。新年度も、多くの方々に興味を持っていただける行事を続けてまいります。



第53回体育祭

10月19日(日) 10時～15時
原田小学校運動場

今年度の原田校区体育祭は、6年ぶりに午後までの競技を行いました。競技参加者・関係者約350名が参加し、会場は一日中にごやかな声に包まれました。

地区対抗競技だけでなくオーブン競技においても子どもや大人が真剣に走り、ボール転がし等に参加しました。応援する皆さんの温かい拍手もあり、地域全体がひとつになる時を過ごしました。

今年が目玉は、久しぶりに復活した綱引きです。綱が動くたびに「がんばれー」と大きな声援が飛び交い、競技者と応援者が夢中になっていました。勝敗が決まった瞬間には、世代を超えて笑顔が広がり、まさに「地域の一体感」を感じる名場面となりました。

幼児から小学生、中学生や大人の誰でもが気軽に参加でき、地域のつながりを感じられる温かく楽しい行事です。次回は、ぜひご家族やお友だちと一緒に参加してみませんか。



▲綱引き

▼ラグビーボールリレー



人権学習講座

9月12日(金) 14時45分～16時10分
原田小学校多目的教室

講師 聖泉大学教授

佐保美奈子 先生

テーマ
自分と相手を大切にできる
おとなになるために

「性」に関わる人権のお話でとても大事な事なのに「恥ずかしい気持ち」が大人も強く、子どもにもどう説明すればいいのかわからないのが悩みだと思えます。

この講座により、子どもへの「性教育」に対する苦手のハードルが下がったと思えました。



◀玉入れ

▶大玉はこび



秋の公民分館講座

11月22日(土) 10時～12時
原田小学校公民分館室

講師 角尾みなこ 先生

「簡単！アロマキャンドル作り」
ガラスの器にプリザーブドフラワーや小物、ワイヤーなど思い思いの物を入れた世界に一つだけのアロマキャンドルに皆さん満足されていました。

作品は、12月の展示会に出展していただきました。開催講座のアイデア、ご希望などがありましたら、お声がけください。ご参加ありがとうございました。



社会見学

柿の葉寿司作り体験と 平城宮歴史公園散策

11月11日(火)

今回の社会見学は39名の参加があり、平宗便利館にて楽しく柿の葉寿司作り体験。その後和み館で美味しい食事と買物、平城宮歴史公園散策やVRシネマを鑑賞して日本がどのように遣唐使を中国に送り、唐の文化や制度を積極的に取り入れ、日本の文化や制度を積極的にかということを解り易い解説で学びました。

帰りのバス内ではビンゴゲームで盛り上がりました。

参加者から次回も参加したいとの声をいただいたので、今後も楽しんで実りのある社会見学を考えたいと思っております。ご参加よろしくお願ひします。



柿の葉寿司作り体験

展示会

12月13日(土)・12月14日(日)

原田小学校 体育館

今年も多くの方に一年かけて作られた作品を出展していただき、地域の皆さんに鑑賞してもらったことが出来ました。

昨年に続き、市長・教育長・中央公民分館長など多くの方々のご来場くださり、熱心に説明を聞いていただきました。

また、今回は幹事さんのご厚意で沢山の子供服のご寄付があり、地域のお母さん方に喜んでいただけました。

ありがとうございました。



★「みらい」作品展示即売

★手作りミニチュアオートバイ

★「街角デイハウス ハーモニー」作品展示即売



小学1年生▶

児童作品

▲小学3年生

◀小学5年生

小学6年生

防災フェア2026

1月17日(土) 8時30分～11時30分

原田小学校 体育館 校庭

原田小学校の体育館と校庭を会場に「原田防災フェア2026」が開催されました。

体育館では、第1中学校の生徒による演劇を通じた災害時の行動についての発表があり、参加者の関心を集めました。テントの組み立てや避難所生活を想定した説明、新聞紙を使ったスリッパ作りなど、体験を通して防災を学ぶ姿が見られました。備蓄品や非常食の展示、防災クイズも行われ、参加者同士が日頃の備えについて語り合う場面もありました。

校庭では、プールの水を飲み水に浄水する仕組みを見学・試飲し、災害時の「水」の大切さを実感しました。

地域の方々や市職員、小学校児童の家族など、大人125名・子ども42名が参加し、地域のつながりを感じる温かな一日となりました。

原田福祉委員会による
防災グッズ作成風景



浄水に

プールの水を



民生児童委員による
テント設置